

第64回

日本伝統工芸展

THE 64th JAPAN TRADITIONAL *Kōgei* EXHIBITION

国内最大規模の公募展

9月20日[水]～10月2日[月] 日本橋三越本店 本館・新館7階ギャラリー

入場
無料

午前10時30分～午後7時30分 ※最終日は、午後6時閉場

主催:文化庁、東京都教育委員会、NHK、朝日新聞社、(公社)日本工芸会

協賛:(公財)アサヒグループ芸術文化財団、(公財)岡田茂吉美術文化財団、(公財)五島美術館、パナソニック株式会社、(公財)ポーラ伝統文化振興財団

協力:マツダ株式会社、株式会社オーブントア



日本工芸会総裁賞 かんしつぼこ「ながれる」 漆芸=乾漆箱「流れる」 奥井美奈
URUSHIWORK=Kanshitsu box. "Flowing"
OKUI Mina



高松宮記念賞 はんしやおりきもの「はるのかわ」 染織=半紗織着物「春の川」 山下郁子
TEXTILES=Kimono of *hansha-ori* weave cloth. "Spring river"
YAMASHITA Ikuko



文部科学大臣賞
がらすきめいともんひらはち「ひとしづく」
諸工芸=硝子絹糸紋平鉢「一雫」
安達征良
VARIOUS WORK=Flat glass bowl with silk
thread-like line design. "One drop"
ADACHI Masao



東京都知事賞
はつき「だい／だい」
陶芸=白器「ダイ／台」
和田 的
CERAMICS=White vessel. "Dai / dai"
WADA Akira



NHK会長賞
けやきづくりはち
木竹工=櫻造鉢
高月國光
WOODWORK & BAMBOOWORK=
Bowl of zelkova wood.
TAKATSUKI Kunimitsu



朝日新聞社賞
すかしあじろはなご「せいかん」
木竹工=透網代花籠「清閑」
河野祥篁
WOODWORK & BAMBOOWORK=Flower basket
in *sukashi-ajiro* weave. "Aloof tranquility"
KAWANO Shōkō



日本工芸会会長賞
さいでいせんもんおおぼち
陶芸=彩泥線紋大鉢
宇佐美成治
CERAMICS=Large bowl with line
design in colored slip.
USAMI Seiji



日本工芸会保持者賞
あしべうぼくちがま
金工=芦边姥口釜
角谷勇圭
METALWORK=Tea ceremony kettle with
caved-in mouth and reedy waterside design.
KAKUTANI Yūkei

this is japan.

MITSUKOSHI

日本橋本店

www.mitsukoshi.co.jp





日本工芸会奨励賞
えごもんまじやく「とらんぷ」
染織=江戸小紋着尺「トランプ」
小宮康義
TEXTILES=Cloth for kimono with Edo
komon. "Playing card pattern"
KOMIYA Yasuyoshi



日本工芸会奨励賞
まきえろつかくぼ「ばくふ」
漆芸=蒔絵六角箱「瀑布」
大角裕二
URUSHI WORK=Hexagonal box with
design in makie. "Waterfall"
ŌKADO Yūji



日本工芸会奨励賞
とうそかみぱり「いえじ」
人形=桐塑紙貼「家路」
小嶋香代子
DOLLS="Way home". Formed with
tōso and covered with paper.
KOJIMA Kayoko



日本工芸会奨励賞
とうそぬのかみぱり「つのぶえ」
人形=桐塑布紙貼「角笛」
村瀬克美
DOLLS="Horn". Formed with tōso
and covered with cloth and paper.
MURASE Katsumi



日本工芸会奨励賞
だえんけん
諸工芸=楕円硯
日枝陽一
VARIOUS WORK=Oval inkstone.
HIEDA Yōichi



日本工芸会新人賞
らんたいきんまぼこ「かわざり」
漆芸=藍胎蒔醬箱「川霧」
神垣夏子
URUSHI WORK=Box of rantai with
design in kinma. "River mist"
KAMIGAKI Natsuko



日本工芸会新人賞
かんしつごうす「かぜはどこから」
漆芸=乾漆合子「風はどこから」
室瀬智彌
URUSHI WORK=Kanshitsu round covered
box. "Where does the wind blow from?"
MUROSE Tomoya



日本工芸会新人賞
どろしつぼうかびん「ふういん」
諸工芸=泥七宝花瓶「風音」
大津英子
VARIOUS WORK=Opaque cloisonné
flower vase. "Sound of wind"
ŌTSU Hideko

ギャラリートーク テーマ:「生活の中の工芸品」
【本館・新館7階会場にて各日午後0時30分〜】

- 9月20日[水]:陶 芸=神谷紀雄氏
- 9月22日[金]:染 織=二塚長生氏(重要無形文化財保持者)
- 9月25日[月]:漆 芸=室瀬和美氏(重要無形文化財保持者)
- 9月26日[火]:金 工=大角幸枝氏(重要無形文化財保持者)
- 9月27日[水]:木竹工=山崎 剛氏
- 9月28日[木]:人 形=紺谷 力氏
- 9月29日[金]:諸工芸=白幡 明氏

本年度受賞者作品解説[会場内にて各日午後0時30分〜]

- 9月23日[土・祝]:漆 芸=奥井美奈氏 (日本工芸会総裁賞)
- 陶 芸=和田 的氏 (東京都知事賞)
- 9月24日[日]:諸工芸=安達征良氏 (文部科学大臣賞)
- 染 織=小宮康義氏 (日本工芸会奨励賞)
- 人 形=小嶋香代子氏 (日本工芸会奨励賞)

我が国には、世界に卓絶する工芸の伝統があります。伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、父祖から受けついで優れた技術を一層錬磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。昭和25年、文化財保護法が

Japan has one of the world's greatest traditions of craftsmanship. Tradition is alive; while maintaining the intrinsic qualities, it undergoes an unceasing evolution. Traditional Art Crafts are not mere copies of previous works made faithfully following the existing techniques. Tradition is the basis of art craft, and it is our duty to learn it well, further refine the excellent skill which has been handed down through many generations, and create new works suitable to the modern living. In 1950, the Law for the Protection of Cultural Properties came into being, and since then the Japanese government has been protecting

施行され、歴史上、若しくは芸術上特に価値の高い工芸技術を、国として保護育成することになりました。私どもは、その趣旨にそって、昭和29年以来陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門にわたり、各作家の作品を厳正鑑査し、入選作品によって日本伝統工芸展を開催してきました。このたび、第64回展(平成29年度)を開催し、広く人々の御清鑑を仰ぎ、我が国工芸技術の健全な発展に寄与しようとするものであります。

craft techniques of particularly high historical and/or artistic value. In accordance with this policy, the Japan Traditional Kōgei Exhibition has been held annually since 1954. The exhibits, classified into 7 categories of ceramics, textiles, urushi work, metalwork, woodwork and bamboowork, dolls, and various work, are selected through rigorous examination from the works submitted by many artists. We are pleased to present the 64th Exhibition (for the year 2017) in the hope that it will be enjoyed by many people and make contribution to the progress of art craft techniques of Japan.

同時開催 新館7階 エスカレーター横

特別展示 一わざを伝える 文化財保存事業報告
陶芸=「釉裏金彩」吉田美統(重要無形文化財保持者) 染織=「紬織」佐々木苑子(重要無形文化財保持者)

日本橋三越本店 本館6階 美術フロアのご案内



一九谷その先に
武腰潤 作陶展
9月20日(水)~26日(火) ※最終日は午後5時閉場
本館6階 美術特選画廊
現代九谷を代表する陶芸家である武腰潤氏の新作展。
タタラづくりによる成型と、色鮮やかな絵付けが特徴的です。
「色絵川鯉香炉」幅11.8×奥行11.2×高さ21.6cm……………648,000円

入場無料



2017 人間国宝小品展
9月20日(水)~10月3日(火)
本館6階 美術工芸サロン
日常生活でもお使いいただける、
重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品を約60点展覧。
細部にまで光るその高い芸術性をお楽しみください。
奥山峰石 南鎌香炉「雲水文」径9.5×高さ8.5cm……………1,080,000円

入場無料